

まちの将来を

☆富下から新井に通じる道路改良を（町道0102号線）を早急に完成してほしい

○J Aちばみどり南条出張所前交差点を起点とし、宝米の新中島橋付近までの区間の第1期道路改良が今年3月に完成したところです。この道路は、旧町時代から幹線道路網として位置付けされており、新町でも引き続きこの整備を確実に進めていかなければならないと考えています。実施にあたっては、財政的な裏づけを確保しつつ地権者の理解、地元の協力を得ながら本格的な整備に入るよう努力します。



☆町内循環バスとJRとの接続を実現してほしい

○現在、循環バスは全集落を回るため狭い道路を運行し、また、高齢者が利用される場合の安全確保のために乗降時間に余裕を持たなければならぬことなどから運行時間が長くなり、JR発着便に合わせた運行ダイヤの設定がしにくくなっています。

今後、「循環バス運行委員会」で全体的な見直しをしていきますので、みなさんが利用しやすく改善できるように努めていきます。

☆各種行政手続を一箇所で行えるようにしてほしい

○現在本庁舎では総合窓口を設置していますが、全てのご相談に対応しきれぬような体制にはなっておりません。施設規模などの解決したい問題もありますが、行政改革等のなかで行政サービスの上と経費節減を含め、組織のあり方を研究していきます。

☆敬老会を実施してほしい

○実施に向けて、関係機関と調整しましたが、参加見込者全員を受け入れる施設がないことや送迎バスによる短時間での輸送が困難なこと、昼食の賄いで食中毒が懸念されることなど、支障が多すぎることから実施を見送ったところです。楽しみにしていたいたお年寄りのみなさんには残念ですが、ご理解をいただきましたと思います。なお、4千人を対象に行った「まちづくりアンケート」で敬老会についても聞いていますので、その結果をふまえて検討していきます。

☆栗山川に新たに橋を作ってほしい

○現在、新町建設計画に基づき長塚地区と北清水地区を結ぶ橋を新たに架ける計画を進めており、平成26年度までには完成させる予定です。

☆東陽病院の夜間等救急患者受入体制とそれに伴う医療スタッフを充実してほしい

○夜間等の救急体制を充実させるには現在の2倍以上の医師が必要となります。医師の確保には努力していますが現在の人数を確保するのが精一杯であり、増員は非常に難しい状況です。今後、抜本的な改革をすすめ、安全で信頼される病院づくりをめざしていきます。

